

倉岳校版学びのスタンダード

「マナスター」

【改訂第2版】

～教師編～



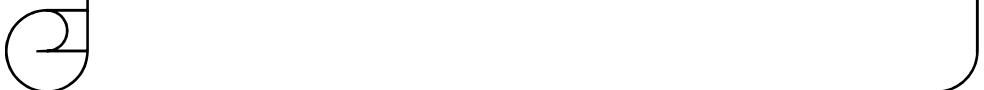
熊本県立天草高等学校倉岳校

令和7年（2025年）4月1日



目 次

はじめに	1
授業づくり	2
環境づくり	4
人間関係づくり	6
チェックリスト	8



【改訂履歴】

初 版 令和2年（2020年）4月1日 策定
第2版 令和3年（2021年）4月1日 改訂

はじめに

「マナスター～教師編～」のねらい

「マナスター～教師編～」は、学びのユニバーサルデザインを推進し、
「『わかった』『できた』」という達成感を実感できる授業」「目標と見通
しを持ち、集中して学習や諸活動に取り組める環境」「互いの良さや違
いを認め合い、安心して自分を表現できる人間関係」を構築することに
より、倉岳校のスローガンである「生徒一人一人が主役として輝く」学
校づくりを実現するために、すべての教職員が共通して取り組んでい
くことを整理したものです。

日々の教育活動の指針とともに、卷末のチェックリストを活
用して達成状況を定期的に確認してください。

なお、生徒向けの「マナスター～生徒編～」も別途作成しています。

授業、環境、人間関係とともに、教師の指導・支援のもと、生徒が主体的
に行動することによって初めてを目指す姿が実現するものと考えます。
教師・生徒それぞれの取組と、それらが有機的に作用しあうことで、倉
岳校だからできる、より良い学びをつくっていきましょう。

授業づくり

(授業の流れ)

- ①チャイムと共に始まり、チャイムと共に終わる。
- ②導入では生徒に本時の目標を提示している。
 - ・目指す姿と授業の終わりにどのような状態になっているとよいかを教師と生徒が共有している。
- ③授業の流れと時間配分を黒板左側に提示し、生徒が見通しを持ちやすくするとともに集中力に配慮した授業構成を行っている。

例：

- ① 前回の復習（5分）
- ② 問題演習（10分）
- ③ グループ活動（15分）
- ④ 振り返り（10分）
- ⑤ 確認テスト（10分）

- ④展開では生徒の実態に応じて自力解決ができるような手だてや教材・教具を準備し、わかりやすく提示している。

例：解き方や書き方の例を示す。演習プリントの裏面に解答を載せる。
語群を準備する。段階別のプリントを準備するなど

- ⑤まとめでは本時の目標に沿って振り返りを行い、生徒自身が意識の変化を振り返ることができるようになっている。

例：生徒自身の自己評価、確認テスト、要約、ワークシートの提出など

(教材・教具等の工夫)

⑥板書でのチョークの色使いを明確に分け、その意味を伝えている。

- ・文字は基本的に白で書き、重要事項は黄色で書いている。
- ・ホワイトボードには基本的に黒で書き、重要事項は青色で書いている。

⑦教科の特性に応じて、ノートの取り方やファイル・プリントの整理の仕方を伝えている。

例：プリントは授業内で返却し、その場でファイルに綴じさせることで、整理の習慣をつけさせる。

(授業の形態・座席の配置)

⑧生徒の実態に合わせた座席の配置やペア・グループにしている。(学力・人間関係)

- ・人間関係については必要に応じて担任に確認している。
- ・目的に応じた分け方を行っている。(学び合い、習熟度別など)

環境づくり

【全職員】

(指示の伝え方)

⑨簡潔に分かりやすく、ゆっくり、はっきり短い言葉で指示したり話したりしている。

例：「これから重要な連絡を二つしますのでよく聞いてください。
一つめは～です。二つめは～です。」等

⑩一つの指示に対して一つの行動ができるよう指示している。

例：聞くとき、書くときを明確にする。

⑪複数の指示をするときは、視覚的にも分かるように指示している。

⑫否定、命令、禁止の言葉ではなく、肯定的で次の行動につながる言葉かけをしている。

例：「～しない」「～しなさい」より「～しよう」等

(板書・プリント)

⑬板書は、教室の後ろの生徒からも見える文字の大きさ、行間である。

⑭ワークシートや課題プリント、考查問題は、読みやすく、書きやすいように工夫している。

例：12フォントサイズやUDフォントの使用など

【クラス担任】 *教科担任・分掌部においても準用
(ルール作り)

⑮学校生活や授業において守るべきルール、掃除の手順等を明確に示している。

例：「マナスター～生徒編～」や掃除の手順等を視覚化し掲示する。

⑯個人棚の整理整頓の仕方を決めて指導している。

例：ファイル・教科書等を背表紙が見えるように置く、後ろの棚の上に私物を置かない等片付け方を視覚化し掲示する。

(掲示)

⑰教室前面は、必要なもののみを掲示している。

⑯学年や発達段階に応じて、1日や1週間の予定を見やすく掲示するようしている。

⑰予定の変更は早めに伝え、視覚的に分かりやすく示している。

例：変更箇所は~~重ねて~~で消し線で消し、傍に変更事項を明記する。

⑯持参物や提出物（締切日）などを明示している。

例：提出物（締切日）を一覧で確認できるように、ホワイトボードに記載する。

項目と配付日・提出日を書き込めるような一覧表をファイルに貼るなどして整理できるようにする。

配付済みプリントを確認用に掲示する。

④ 人間関係づくり

②①積極的に声をかけている。

②②些細な行動や、やって当たり前な仕事に対しても、お礼を言ったり褒めたりしている。

例：係や委員会の仕事、授業態度や声の大きさ、課題の提出等

②③良い反応や考えを取り上げ、全体に共有している。

例：「良い質問ですね」「良い考えですね」

②④間違いや失敗は否定せず、受け止めている。

例：「惜しい」「もう少し」

②⑤意見を述べたり調べたことを発表したりした後は称賛や賛成の気持ちを込めて拍手をするよう促している。

②⑥ペア学習、グループ学習等、学習の形態を工夫している。

②⑦他者の考えを否定せず、学び合える雰囲気をつくっている。

②⑧一人一人が活躍したり、認められたりする場をつくっている。



	No.	項目
授業づくり	1	チャイムとともに学習を始められるように、授業に必要な道具を休み時間のうちに準備している。
	2	授業の始めに目標を確認し、授業の終わりに目標が達成できるように授業に取り組んでいる。
	3	授業の流れと時間配分を確認し、見通しをもって取り組んでいる。
	4	授業の終わりに目標を振り返って、50分（45分）の中で理解できたことやできるようになったことを確認している。
	5	板書でのチョークの色分けの意味を理解し、ノートを整理している。
	6	ノートの取り方やファイル・プリントの整理方法を確認し、自分も他の人も見やすいように整理している。
	7	ペア・グループでは、一緒に理解を深めることができるよう協力している。わからないことがあれば尋ね、わかる人は積極的に教えている。
	8	問題を解いている時、わからないところは教科書やプリントの今まで習ったところを振り返ったり、辞書や資料集で調べたりして、自分で解決ができるような工夫をしている。自分で調べても分からぬ時は、手を挙げ、先生に質問している。
	9	授業中、今何をするべきかわからない場合は、手を挙げて先生に尋ねている。
環境づくり	10	「先生の話を聞く」「ノートに書く」「ペア（グループ）で話し合う」など、場面や指示に応じた行動をとっている。
	11	学校生活や授業などにおいて守るべきルールや決まり、手順を理解し、行動している。
	12	個人棚を整理整頓し、必要な物をすぐ取り出して使える状態にしている。
	13	1日や1週間、1か月の予定を学校でも家庭でも確認できるよう、配付物の整理やスケジュールの管理をしている。
人間関係づくり	14	友人や先生などに自分から積極的に挨拶をしている。
	15	質問や意見などを求められたり、発言したいことがあったりする場合には、積極的に話すようにしている。
	16	発表者を見て最後まで話を静かに聞いている。
	17	人の発言を笑ったり、否定したりしていない。
	18	人が意見を述べたり調べたことを発表したりした後は、称賛や賛成の気持ちを込めて拍手をしている。
	19	人の良いところを見つけている。

マナスター～教師編～チェックリスト

	No.	項目
授業づくり	1	チャイムと共に始まり、チャイムと共に終わる。
	2	導入では生徒に本時の目標を提示している。
	3	授業の流れと時間配分を黒板左側に提示し、生徒が見通しを持ちやすくするとともに集中力に配慮した授業構成を行っている。
	4	展開では生徒の実態に応じて自力解決ができるような手だてや教材・教具を準備し、わかりやすく提示している。
	5	まとめでは本時の目標に沿って振り返りを行い、生徒自身が意識の変化を振り返ることができるようしている。
	6	板書でのチョークの色使いを明確に分け、その意味を伝えている。
	7	教科の特性に応じて、ノートの取り方やファイル・プリントの整理の仕方を伝えている。
	8	生徒の実態に合わせた座席の配置やペア・グループにしている。
環境づくり	9	簡潔に分かりやすく、ゆっくり、はっきり短い言葉で指示したり話したりしている。
	10	一つの指示に対して一つの行動ができるよう指示している。
	11	複数の指示をするときは、視覚的にも分かるように指示している。
	12	否定、命令、禁止の言葉ではなく、肯定的で次の行動につながる言葉かけをしている。
	13	板書は、教室の後ろの生徒からも見える文字の大きさ、行間である。
	14	ワークシートや課題プリント、考查問題は、読みやすく、書きやすいように工夫している。
	15	学校生活や授業において守るべきルール、掃除の手順等を明確に示している。
	16	個人棚の整理整頓の仕方を決めて指導している。
	17	教室前面は、必要なもののみを掲示している。
	18	学年や発達段階に応じて、1日や1週間の予定を見やすく掲示するようにしている。
	19	予定の変更は早めに伝え、視覚的に分かりやすく示している。
	20	持参物や提出物（締切日）などを明示している。
人間関係づくり	21	積極的に声をかけている。
	22	些細な行動や、やって当たり前な仕事に対しても、お礼を言ったり褒めたりしている。
	23	良い反応や考えを取り上げ、全体に共有している。
	24	間違いや失敗は否定せず、受け止めている。
	25	意見を述べたり調べたことを発表したりした後は称賛や賛成の気持ちを込めて拍手をするよう促している。
	26	ペア学習、グループ学習等、学習の形態を工夫している。
	27	他者の考えを否定せず、学び合える雰囲気をつくっている。
	28	一人一人が活躍したり、認められたりする場をつくっている。

凡例：1 あてはまらない 2 ややあてはまらない 3 ややあてはまる 4 あてはまる

月				月				月				月				No.	項目
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4		
																1	チャイムとともに
																2	目標の提示
																3	流れと時間配分
																4	手だてや教材教具
																5	振り返り
																6	チョークの色使い
																7	ノート、ファイル・プリントの整理
																8	座席の配置等
																9	分かりやすい指示
																10	指示と行動の呼応
																11	複数指示の配慮
																12	肯定的な言葉かけ
																13	板書の文字
																14	ワークシート等の配慮
																15	ルール・手順の明示
																16	棚の整理整頓
																17	教室前面掲示
																18	予定の掲示
																19	予定変更の示し方
																20	持参・提出物の明示
																21	積極的な声かけ
																22	お礼・褒める
																23	良い反応を取り上げ共有
																24	間違いも受け止める
																25	意見・発表の称賛
																26	学習形態の工夫
																27	学び合える雰囲気
																28	一人一人の活躍の場